

募集

市職員採用試験

〔平成27年4月1日以降採用〕

《①高校卒程度》

●職種・採用予定人員 行政事務 2人程度

●資格 平成5年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方(学歴不問)。

●第一次試験日 9月21日(日)

●申込期限 8月22日(金)まで

《②資格免許職》

●職種・採用予定人員 幼稚園教諭および保育士 5人程度

●資格 昭和60年4月2日以降に生まれた方で、幼稚園教諭免許および保育士資格を有する方または平成27年3月末日までに同免許および資格を取得する見込みの方。

●第一次試験日・申込期限 ①高校卒程度と同じ
※複数の職種等を重複して申し込みことはできません。
※受験案内および申込用紙は、本庁舎総務課、各庁舎地域振興課で配布します。また、市ホームページからもダウンロード可能です。
※郵送での申し込みは、当日消印有効です。
※第二次試験は、第一次試験の合格者を対象に実施します。(日時および会場は別途通知します)。

●本庁舎総務課 内2316

白河市発明展

●期間 9月9日(火)～16日(火)

●会場 市立図書館りぶらん地域交流会議室(道場小路)

●対象 市内に居住または通勤、通学している小学生以上の方

●申込方法 本庁舎商工課、白河商工会議所にある申込用紙に必要事項を記入のうえ、同課まで持参または郵送してください。

※小・中学生は各学校を通しての申し込みとなります。

●注意事項 ①自作の発明工夫であること ②模倣品・手芸品・自然観察または空想だけのものではないこと ③輸送や展示に不便でないこと

●申込期限 9月2日(火)まで

●本庁舎商工課 内2246

白河まちなか逸品巡り・体験ツアー

●日時 8月23日(土)／午前10時30分～午後2時

●定員 16人 ※先着順

●参加料 1,500円(体験料・昼食代込み)

●申込期限 8月21日(木)まで

●申し込み・問い合わせ先 白河商工会議所 ☎③3101

パソコン教室

《昼間初級講座》

●日時 9月24日(水)～10月17日

日(金) 10月13日(祝)を除く毎月・水・金曜日)／午前9時～正午

●内容 ワード、エクセルの基礎

●申込開始 8月20日(水)から

《夜間基礎講座》

●日時 9月26日(金)～10月31日(金) (10月13日(祝)を除く毎月・水・金曜日)／午後6時30分～8時30分

●内容 ワード、エクセルの基礎

●申込開始 8月25日(月)から

《夜間アクセス入門講座》

●日時 9月30日(火)～11月18日(火) (毎週火・木曜日)／午後6時30分～8時30分

●内容 アクセスの基礎、3級受験対策

●申込開始 9月1日(月)から

●共通

●会場 市産業プラザ人材育成センター(中田)

●定員 各20人 ※先着順

●受講料 1万800円

●受付時間 午前9時～午後5時 ※平日のみ

●申込方法 受講料を添えて、センター窓口へ直接お申し込みください。

●同センター ☎②3512

自衛官等採用試験

《航空学生》

●試験日 9月23日(祝)

●会場 郡山市労働福祉会館(郡山市虎丸町)

●応募資格 高卒(見込み含む)以上の21歳未満の男女

《一般曹・自衛官候補生》

●試験日 9月20日(土)(一般曹は午前、自衛官は午後)

●会場 市産業プラザ人材育成センター(中田) ※自衛官候補生女子は陸上自衛隊郡山駐屯地(郡山市大槻町)

●応募資格 18歳以上27歳未満の男女

●共通

●申込期限 9月9日(火)まで

●試験日 9月9日(火)まで

●会場 市産業プラザ人材育成センター(中田) ※自衛官候補生女子は陸上自衛隊郡山駐屯地(郡山市大槻町)

●応募資格 18歳以上27歳未満の男女

●共通

●申込期限 9月9日(火)まで

案内

※受験方法、制度など、詳しくはお問い合わせください。

●自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所 ☎④0372

合同就職面接会

正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。

●日時 8月20日(水)／午前10時30分～午後4時

●会場 ビッグパレットふくしま(郡山市南)

●対象 3月に大学等を卒業予定の方、平成24年3月以降に卒業して現在就職活動をして

いる方 ※申込不要

●郡山新卒応援ハローワーク ☎024192714633

●早稲田大学アカペラサークル白河公演2014

●日時 8月24日(日)／午後1時30分開演

●会場 市民会館(手代町)

●入場料 無料(全席自由)

※入場整理券が必要です。整理券は、市民会館、文化センター、東文化センター、本庁舎文化振興課(3階)、各庁舎教育振興課で配布しています。

●本庁舎文化振興課 内2388

子育てサロン事業補助

未就学児および保護者が自由に集い、交流し、仲間づくりを行う場(子育てサロン)を運営する団体に、活動費用の一部を補助します。

●対象者 ①市内に活動拠点を置き、組織の運営に関する規則、会則等が定められている団体 ②サロン事業を週1回以上実施し、1回の参加人数(子どもの数)がおおむね5人以上であること

●交付額 活動に係る経費総額の4分の3(年額上限36万円)

●補助期間 3年間

※申込方法など詳しくはお問い合わせください。

●本庁舎こども課 内2732

ホームスタート講演会

未就学児がいる家庭に、研修を受けたボランティアが訪問する家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」の講演会を開催します。

●日時 9月2日(火)／午後7時～8時30分

●会場 市立図書館りぶらん地域交流会議室(道場小路)

●講師 NPO法人ホームスタート・ジャパン公認講師 渡部栄子氏

●対象 ホームスタートや子育て支援、ボランティア活動に興味がある方

●参加費 無料

●申し込み・問い合わせ先 NPO法人しらかわ市民活動支援会 ☎③7595

農業者の皆さんへ 農業者年金に加入しましょう

農業者年金は加入者数の変化や財政事情に左右されない、安全・安心な公的年金です。

《農業者年金の特徴》

1 国民年金の第1号被保険者で、年間60日以上農業に従事する20歳以上60歳未満の方であれば誰でも加入できます。また、農地を持っていない農業者や家族従事者も加入できます。

2 自ら積み立てた保険料とその運用益により受け取る年金額が決まる「積立方式(確定拠出型)」の年金です。

3 認定農業者など一定の要件を備えた方に対し、保険料の国庫補助(政策支援)があります。

4 保険料は老後設計に応じて、月額2万円から6万7,000円まで千円単位で自由に選択できます。

5 支払った保険料は全額(最高年額80万4,000円)が社会保険料控除の対象になります。受け取る年金も公的年金等控除の対象になります。

6 原則65歳から生涯年金が受けられ、80歳保証付(加入者・受給者の方が80歳までに受け取るはずであった年金を遺族の方に死亡一時金として支給)の終身年金です。

※加入申込やご相談は、農業委員会、最寄りのJAにお問い合わせください。

●農業委員会事務局 内2241

案内

体育施設無料開放

8月21日(木)の「県民の日」に、次の体育施設が無料で利用できます。

- 時間 午前9時～午後4時
- 無料開放施設
 - ▽総合運動公園 中央体育館・国体記念体育館・市民プール
 - ▽しらさかの森スポーツ公園
 - テニスコート
 - ▽市民体育館
 - 白河第一・白河第二・白河第三
 - ・関辺・大沼市民体育館
 - ▽表郷総合運動公園 表郷体育館
 - ▽表郷小学校 プール
 - ▽大信総合運動公園 トレーニングセンター・テニスコート
 - 市民プール
 - ▽東風の台運動公園 体育館・テニスコ

- 1ト・ふれあいプール(屋内プール)
- 本庁舎生涯学習スポーツ課 内2386 / 中央体育館 ② 8971 / 各庁舎教育振興課 表郷 ③ 4782 大信 ④ 3976 東 ④ 3146

まちかど伝言板

大統寺夏休み臨時寺子屋

《千灯供養会》

- 日時 8月13日(水) / 午後5時30分～8時30分
- 内容 境内と墓地に千灯のローソクをともして先祖供養
- 《鉄道模型運転会》
- 日時 8月23日(土) / 午後1時～6時、8月24日(日) / 午前9時～午後2時
- 内容 HOGゲージ模型(実

- 物車両の80分の1)、境内で乗って遊べる庭園鉄道(雨天中止)
- 共通
- 会場 大統寺(馬町)
- 参加料 無料
- 大統寺 ③ 2723

立教志塾講演会

- 日時 8月24日(日) / 午後6時30分～8時
- 会場 市立図書館りぶらん地域交流会議室(道場小路)
- 内容 ▽講演「義経を追って、平泉の終焉」 ▽講師 元福島学院短期大学教授・元白河女子高等学校校長 石井重衛氏
- 入場料 500円(塾生無料)
- (公財)立教志塾 ③ 1427

大人のための夏の夜語り

- 日時 8月30日(土) / 午後6時30分から
- 会場 アートまなべ(大)
- 参加料 500円(茶・菓子付き)
- 申込期限 8月20日(水)まで

《第33回しらかわ盆踊り大会》

- 日時 8月21日(木)・22日(金) / 午後5時から
- 会場 JR白河駅前イベント広場
- 内容 金魚すくい、やきそば、ポップコーンなどの出店、ダルライザー・しらかわんと遊ぼう!
- ※21日(木)は山口県萩市の皆さんと「しらかわ盆踊り」で交流します。
- 中央公民館 ③ 3810

「白河ハリストス正教会」テレビ放送

- 申し込み・問い合わせ先 しらかわ語りの会 小椋 ③ 3696

司馬遼太郎「街道をゆく 白河・会津のみち」を題材に、案内人の作家・山本一力さんが様々な思いに身をはせながら贈る、心に残る大人の旅番組です。この中で同教会と山下りんのアイコンが紹介されます。

- 放送日 ▽BS朝日 8月26日(火) / 午後9時～9時54分
- ▽福島放送 8月30日(土) / 午後4時から
- 同教会 ③ 4543

農地転用等について

《事前にご相談ください》
農地や採草放牧地を所有している方が、次のいずれかを行うときは農業委員会への手続きが必要です。

- 耕作するために農地を売買・贈与・貸借するとき(農地法第3条の申請)
- 自分の農地を農地以外に利用(転用)するとき(農地法第4条の申請)
- 農地を売買したり、貸借して農地以外に利用(転用)するとき(農地法第5条の申請)

※いずれも、手続きを完了するまで一定期間を要しますので、余裕を持って申請してください。

《完了報告書をお忘れなく》
農地法第4条および第5条の場合には、農業委員会へ完了報告書を提出してください。

●農業委員会事務局 内2241



市長の手裡え帖

『福島を愛した作曲家』

白河市長 鈴木 和夫

全国の高等学校総合体育大会と、定時制通信制体育大会に出場する高校生が挨拶にきてくれた。県で優勝した女子剣道部・男子弓道部、上位入賞の自転車、走り高跳びの白河高校と卓球の白河第二高校の選手たち。どの生徒も澄みきった目がきらきら輝き、まぶしさに気押されるようだった。ひたすら目標に向かって進む青春のエネルギーを感じ、爽やかに満ち足りた心持ちになった。

剣道部には、いわき市や田村市から、白河に下宿したり通学している生徒もいる。「白高剣道部は強い、私も強い学校で上達したい」。その向上心が、家を離れる寂しさも、夜明けの電車に乗り星空に帰宅する日々も乗り越えるのだろう。また昼は仕事、夜学びながら、卓球に打ち込む姿勢にも頭が下がる。たゆまぬ練習を通して技が磨かれ、強い精神もつくられる。

ともすれば、濃密な交わりは敬遠される。しかし、生涯にわたる友情は、時間と空間を共有し、心のやりとりから生まれるように思える。学生時代の下宿。八つの三畳間に、共用のトイレ、炊事場、物干し台。食事をとった後、ひと部屋に集まり、安酒を手に青っぽい議論を交わす。当時の下宿生との交流は今も続いている。修練の場が少ない今の社会で、体育文化活動は貴重な人生道場になっていると思う。

甲子園で夏の高校野球が開かれる。各県代表が夢と栄誉をかける国民的行事。大会の開閉式で演奏される「栄冠は君に輝く」は誰もが知っている。作曲者は古関裕而。福島市の呉服屋に生まれ、応援歌、校歌、軍歌、歌謡曲、童謡まで驚くほど多くの曲をつくった。

早稲田大学の応援歌「紺碧の空」は若き日の作。今も慶応大学の「若き血」とともに神宮の森にこだまする。阪神タイガースの応援歌「六甲おろし」で、阪神ファンはともに喜び、ともに泣く。ある大手企業の工場長は、もの静かで知的な紳士。ところが、前奏が始まるや、顔を紅潮させ、こぶしをあげ「六甲おろしに 颯爽と蒼天翔ける日輪の…」と声を張りあげる。歌い終わると涼しげな顔。阪神ファンは熱い。

戦争が近づくと、心ならずも軍歌をつくるが、「暁に祈る」のように哀愁を帯び、故郷を偲ぶ兵士の思いを伝えようとした。古関は自分の曲で送られ、戦死した人へ終生自責の念を持った。戦後は一挙に花が開く。壮大な鎮魂歌「長崎の鐘」。子どもに夢を与えた「とんがり帽子」。アイヌの祭りを讃える「イヨマンテの夜」。ラジオに釘づけで銭湯が空になったといわれる「君の名は」。東京オリンピックの開会式に鳴り響いた「オリンピック・マーチ」。クラシックの香りと、叙情性が調和した格調ある曲は大衆の心をとらえた。

歌手にも恵まれた。正統派の歌唱とテノールの美しい音色で演歌からクラシックまで歌いこなす藤山一郎。本県本宮市に生まれ、オペラ風に朗々と、バリトンで情感たっぷり熱唱する伊藤久男。抜

群の伸びと清らかな音声で魅了した岡本郭郎。古関作品は、一流の歌い手によって胸に染み込んでいった。

作詞家も、日本を代表する詩人の西條八十、サトウハチローや劇作家の菊田一夫ら、そうそうたる顔触れ。その中に、本県小野町出身の丘灯至夫がいる。特に「高原列車は行く」は、軽快なメロディにのせ、美しくメルヘンティックな光景が浮かぶ名曲。「汽車の窓からハンケチ振れば 牧場の乙女が花束なげる 明るい青空 白樺林 山越え谷越えはるばると」。モデルは、磐城西線川桁駅から沼尻を結ぶ、旧沼尻軽便鉄道。沼尻の硫黄鉱石を輸送するため敷かれた。実際は高低差が大きく、軽やかにとはいかなかったが、湯治客や観光客も運んだなつかしの鉄道だ。

昼のNHKラジオから「ひるのいこい」のテーマ曲が流れる。これが実に心地よい。ゆったり、のどかな風景が眼前に広がるように、安らぎを覚える。何をせかせかしているのかと、論ざれているようにも思える。吾妻山にいだかれ、桃の花咲く信夫の里に思いをはせ、つくったのだろう。

福島駅に古関メロディが流れている。在来線に「高原列車は行く」、新幹線には「栄冠は君に輝く」。古関は福島市の名誉市民となり記念館も建てられた。功成り名遂げた晩年の顔は、限りなく温和で仏様のような。しかし、強い意思を持たずにあれだけの業績を残せない。「悪貨は良貨を駆逐する。自分を厳しく律しなければ人は易きに流れる」を口にしていたという。己に厳しく、人に優しくを実践した人だ。